

警察官を騙った特殊詐欺事件の発生について

- 1 認知日
令和8年2月2日(月)
- 2 発生日時
令和8年1月30日(金)午後1時ころから同日午後1時30分ころまでの間
- 3 被害品
キャッシュカード 1枚
- 4 被害者
和歌山市内居住 80歳代 男性

5 状況

被害者方の固定電話に和歌山北警察署の警察官を騙る男から「犯人を逮捕したらキャッシュカードが500枚ほど出てきた。」「その中にあなた名義のカードもあった。」「カードを調べたいので警察官を向かわせる。」などと電話があり、その後、被害者方に男が現れました。

被害者が、自宅に来た男にキャッシュカードを渡すと、男は持参した封筒に入れ印鑑を求めてきたので、印鑑を男に渡すと封筒に割印して、封筒を数日間保管するよう言い、被害者に手渡しました。

男が帰ったので、被害者が封筒の中身を確認すると、キャッシュカードがなくなっており、銀行に相談したことで被害に気づき、本日、警察に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508 (これは) -878 (わなや)

を開設(24時間)しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。